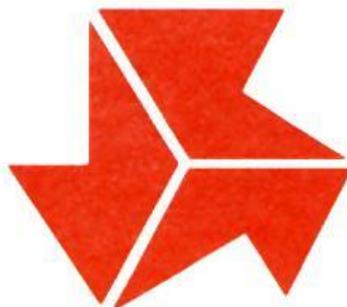


令和6年度

全国高等学校定時制通信制体育大会
第26回バドミントン大会
開催要項



期日 令和6年7月29日(月)～8月1日(木)

主催 (公財)全国高等学校定時制通信制教育振興会 (公財)全国高等学校体育連盟
(公財)日本バドミントン協会 神奈川県教育委員会

主管 (公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バドミントン専門部
神奈川県バドミントン協会

後援 文部科学省 スポーツ庁 厚生労働省 全国定時制通信制高等学校長会
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会
神奈川県高等学校定時制通信制教育振興会 小田原市 小田原市教育委員会
小田原地区高等学校定時制通信制教育振興会 神奈川県高等学校定時制通信制教育研究会
神奈川県高等学校体育連盟 小田原バドミントン協会 (公財) 石澤奨学会
(公財)日本スポーツ協会 神奈川県高等学校定時制通信制教頭協会
NHK 日刊スポーツ新聞社

協賛 ヨネックス株式会社

KEIRIN



競輪の補助事業

この開催要項は、競輪の補助により作成しました。

<https://jka-cycle.jp>

1. 期 日 令和6年7月29日(月)～8月1日(木)
(1) 開会式 令和6年7月29日(月) 15時30分
(2) 競技 令和6年7月30日(火)～8月1日(木) 3日間
(3) 閉会式 令和6年8月1日(木) 競技終了後

2. 会 場 小田原市総合文化体育館「小田原アリーナ」
〒250-0886 神奈川県小田原市中曽根 263
TEL 0465-38-1144

3. 競技種目 (1) 男女各団体戦
(2) 男女各個人戦(シングルス)

4. 競技日程

7月29日(月)	11時30分	公式練習		
	13時45分	都道府県代表者会議(小田原アリーナ1階 研修室)		
7月30日(火)	9時30分	競技開始	団体戦 [1回戦]	個人戦 [1回戦～2回戦]
7月31日(水)	9時30分	競技開始	団体戦 [2回戦～4回戦]	個人戦 [3回戦～4回戦]
8月1日(木)	9時30分	競技開始	団体戦 [準決勝～決勝]	個人戦 [5回戦～決勝]

5. 競技規則

令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

6. 競技方法

(1) 団体戦

- ① トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
- ② ダブルス1組・シングルス2名で行い、試合順序は、ダブルス1・シングルス1・シングルス2で実施する。ただし、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することはできない。
- ③ 1対抗戦は2マッチ先取とする。また、1試合は21点3ゲームマッチ2ゲーム先取とする。
- ④ 1回戦、2回戦は勝敗が決まっている場合もシングルス2を行う。また、同対抗試合の勝敗が決まっている場合に限り、シングルス2の選手変更を認める。

(2) 個人戦

- ① トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
- ② 1試合は21点3ゲームマッチ2ゲーム先取とする。

7. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、助監督、コーチは、校長が認める指導者とする。

8. 使用用器具

(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和6年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

9. 参加資格

- (1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項13の(1)から(11)の規定を満たしている。
- (2) 選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (3) 下記の生徒の参加は認めない。
 - ① 聴講生
 - ② 在籍校において卒業を目的としない者
 - ③ 意図的な留年を繰り返し、競技種目を越えて連続で出場する者
 - ④ 高校生として教育活動が著しく損なわれている者
 - ⑤ 別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取扱い」の承諾が得られない者
 - ⑥ 参加料の未払いの者
 - ⑦ 各競技専門部が定める「定通大会」参加資格及び規定に反する者
 - ⑧ その他、大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者
- (4) (公財)日本バドミントン協会に令和6年度に会員登録を完了した者

10. 参加制限

(1) 団体戦

- ① 都道府県選抜対抗とし、参加チーム数は男女各1チームとする。
- ② 開催県（神奈川県）は、男女とも、各1チームを増やすことができる。
- ③ チーム編成は、男女共、都道府県代表責任者1名、監督1名、助監督1名、コーチ1名、選手4から6名とする。助監督、コーチは置かなくてもよい。また、4名を欠いた場合はチームとして認めない。

(2) 個人戦

- ① 都道府県代表シングルス対抗とし、参加選手数は男女各2名以内とする。
- ② 開催県（神奈川県）は、男女とも、各シングルス2名を増やすことができる。
- ③ 第25回大会において個人戦ベスト8の選手で出場資格のある者は、別枠推薦選手として、上記の限りではない。

11. 参加申込（※詳細は別紙を参照すること）

(1) 申込方法

- ① **令和6年6月27日（木）**までに下記の申込先宛に簡易書留郵便で申し込むこと。
- ② 参加確認申込総括表のエクセル形式ファイルを下記のメールアドレスに**令和6年6月27日（木）**までに送信してください。

(2) 申込先

〒232-0061 神奈川県横浜市南区大岡 2-29-1 横浜市立横浜総合高等学校 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会 事務局長 内藤 勇輝 TEL 045-744-1900 FAX 045-744-1933 Mail h11teitsubad@gmail.com

12. 参加料

(1) 参加料

- ① 団体戦 1チーム 45,000円
- ② 個人戦 1人 4,500円

(2) 納入方法

令和6年6月27日（木）まで所定の銀行振込用紙を用いて、下記の口座に振り込むこと。

指定銀行	みずほ銀行 上大岡支店
口座番号	普通口座 2531025
口座名義	全国高等学校定時制通信制バドミントン大会

13. 表彰

(1) 団体戦

- ① 優勝チームに大会優勝杯、文部科学大臣杯、厚生労働大臣杯、小田原市長杯（以上、持ち回り）、賞状、（公財）日本バドミントン協会優勝メダルを授与する。
- ② 準優勝・第3位チームに賞状、（公財）日本バドミントン協会入賞メダルを授与する。

(2) 個人戦

- ① 優勝者に大会優勝杯（持ち回り）、賞状、（公財）日本バドミントン協会優勝メダルを授与する。
- ② 準優勝・第3位に賞状、（公財）日本バドミントン協会入賞メダルを授与する。

(3) レプリカ

前年度の優勝チームおよび優勝者にレプリカを授与する。

14. 宿泊・弁当（※詳細については4月以降に改めてご連絡します。）

(1) 宿泊先・宿泊料金

- ① 小田原駅前地区 「天成園別館」 1泊2食 14,410円 1泊朝食付き 12,210円
箱根湯河原地区 「ニューウェルシティー湯河原」 1泊2食 生徒 12,320円 教員 12,470円
- ② 宿泊料金はサービス料および消費税を含む。
- ③ 入湯税150円別（高校生は入浴税不要）

(2) 昼食弁当代 972円（税込）

(3) 送迎バス代 1,500円（ホテル⇄小田原アリーナ往復）

(4) 申込方法

宿泊申込書に必要事項を記入し、期限までに直接旅行会社へ送付すること。

(5) 申込先

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-8 浜松町清和ビル9F 日本旅行東京教育旅行支店 TEL 03-6848-9950 FAX 03-6848-0758

(6) 取り消しの場合、別途定める規定により、取り消し料金が発生する場合がある。

15. 組合せ

- (1) (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリー（競技役員長）もしくは、デピュティーレフェリー（競技審判部長）の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
- (2) 組合せ抽選は、令和6年7月7日（日）に行う。
- (3) シードは男女とも第25回大会、団体戦ベスト8、個人戦ベスト8とする。

16. 備考

(1) 服装

- ① 競技時の服装は、(公財) 日本バドミントン協会審査合格品とする。
- ② 上衣の背面中央に必ず都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。
- ③ 文字列の大きさは、高さ6cm～10cmとし、(公財) 日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
- ④ ゼッケンを使用する場合、白の生地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。
また、文字の色は黒色または濃紺色とする。

例) 都道府県名（以下県名）



(2) 応急処置

- ① 競技時の傷害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- ② 参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、事前の生徒指導を万全に期すとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) (公財) 日本バドミントン協会からのお願い

- ① 開催地のゴミの分別収集に協力してください。
- ② 宿泊先の部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
- ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

(5) コーチ席

- ① コーチは自チーム選手の後ろに位置するものとし、選手がチェンジ・エンズをする際には選手同様に移動するものとする。
- ② コーチはマッチにふさわしい服装でのぞむこと。(チームユニフォーム、長ズボン、シューズ等)

(6) 棄権

- ① 棄権する場合は、都道府県代表者、監督及び本人が指定書類を運営本部に届け出て、レフェリーによる確認を受けた後、試合を放棄する。
- ② 本部より試合通告の放送後、10分を経過しても指定のコートに現れない場合、棄権とみなすこともある。

(7) 登録者変更

- ① 個人戦について、組合せ確定後は選手の変更は認めない。
- ② 団体戦について、都道府県代表者会議30分前までに指定の書面で提出された場合に限り、監督、助監督、コーチ及び選手の変更を認める。

(8) 参加資格の解釈について、各学校の定時制バドミントン部、通信制バドミントン部に所属する選手のうち1名でも令和6年度の全国高等学校総合体育大会（各地区大会を含む）に出場した選手が所属している場合、その課程のバドミントン部に所属する選手全員が、本大会の出場資格を有しない。

(9) 新型コロナウイルス感染症等対策を行う場合は、大会HPに案内いたします。

《審判補助の依頼事項》

1. 大会の審判補助を各都道府県にお願いします。(補助者：1試合2名)
2. 審判補助についての内容は、線審、得点表示とします。
3. 審判の補助者については、監督・コーチ・選手等規定しない。
4. 団体戦について
ア 対戦する双方より、試合ごとに線審を各1名ずつご協力ください。
イ 対戦する双方より、試合ごとに得点表示1名ご協力ください。
5. 個人戦について
ア 対戦する双方より、線審を各1名ずつご協力ください。
イ 敗者より、得点表示1名ご協力ください。
ウ 線審の割り当てについては放送でお知らせします。